



平成 23 年 7 月 4 日

各 位

会 社 名 株式会社協和コンサルタンツ  
代表者名 代表取締役社長 持 山 銀次郎  
(JASDAQ ・ コード 9647)  
問合せ先  
役職・氏名 執行役員  
管理本部総務事務管理室長 山本信孝  
電 話 03 - 3376 - 3171

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年 1 月 19 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 23 年 11 月期 連結業績予想の修正等

(1) 第 2 四半期 (累計) (平成 22 年 12 月 1 日～平成 23 年 5 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり四 半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,900	160	130	40	6. 83
今回修正予想 (B)	2,849	230	206	49	8. 50
増減額 (B - A)	△50	70	76	9	
増減率 (%)	△1. 7	44. 2	58. 6	24. 5	
(ご参考) 前期第 2 四半 期実績 (平成 22 年 11 月 期第 2 四半期)	3,075	140	118	96	16. 42

#### (2) 修正理由

第 2 四半期において、主力の建設コンサルタント事業の売上は、東日本大震災の影響による主要官公庁からの発注遅延が起因し、期内売上案件の受注不足により減収となりますが、緊急雇用対策事業や施設管理運營業務等の受注増加による情報処理事業の増収により連結売上高は微減にとどまります。

利益面において、建設コンサルタント事業は、減収分を経費節減により補いほぼ計画通りであります。情報処理事業の増収効果により、営業利益、経常利益は予想値を上回ります。しかしながら、瑕疵補修工事に伴う補償費用負担等の特別損失の計上により、四半期純利益は予想値に対し微増に止まります。

なお、下期は、情報処理事業において新規システム開発、IT 関連商品開発等への先行投資の増大により減益が予想されます。このため、平成 23 年 11 月期通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 平成 23 年 11 月期 個別業績予想の修正等

(1) 第 2 四半期 (累計) (平成 22 年 12 月 1 日～平成 23 年 5 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり四 半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,300	60	35	5	0. 85
今回修正予想 (B)	2,118	54	38	△3	△0. 55
増減額 (B - A)	△181	△5	3	△8	
増減率 (%)	△7. 9	△9. 9	9. 1	—	
(ご参考) 前期第 2 四半 期実績 (平成 22 年 11 月 期第 2 四半期)	2,479	80	66	28	4. 93

### (2) 修正理由

第 2 四半期の主力事業における主要官公庁からの発注は、東日本大震災の影響を受け、当社が期初に予想していた時期より遅れております。このため、第 2 四半期内での売上可能な案件の受注が一部不足し、その結果として、売上高が約 1.8 億円ほど予想値を下回ります。

売上高の減少に伴い営業利益も減少しますが、経常利益は支払利息が期初計画を下回ったことで予想値を若干上回ります。しかしながら、最終利益は、瑕疵補修工事に伴う補償費用負担 (約 10 百万円) 等が特別損失に計上されることで 3 百万円の損失となります。

なお、平成 23 年 11 月期通期の個別業績予想に変更はありません。

(注) 上記の予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくものであり、実際の業績は今後の要因によって予想値と異なる場合があります。

以 上